

酵素阻害物質／活性化物質の 評価受託サービス

BPS Bioscience 社が保有する、各種酵素パネルから測定対象を選択して頂き、お手持ちの化合物の酵素活性に対する評価を行います。

パネルラインナップ

阻害／活性化物質スクリーニングサービス	Web ページ番号
DNMT (DNA メチル化酵素)	34765
PD-1	45925
キナーゼ (EGFR や GSK, HER など)	34768
サーチュイン (Sirtuin, SIRT)	34766
代謝酵素 (ACC, IDH, NAMPT など)	34763
ヒストンメチル化酵素 (HMT)	34770
ヒストン脱アセチル化酵素 (HDAC)	34769
ピルビン酸キナーゼ (PK)	34772
プロタンパク質転換酵素サブチリシン／ケキシソ 9 型 (PCSK9)	34774
プロテアーゼ	8746
プロモドメイン	34764
ホスホジエステラーゼ (PDE)	34773
ポリ ADP リボースポリメラーゼ (PARP)	34767

- 異なる 10 種類程度の濃度で IC₅₀ 値を決定します。
 - 標的となる酵素は自由に選択できます。
 - 被験物質に対するコントロール物質がある場合は、あらかじめご指定下さい。ご指定がない場合はコントロール無しの評価、または BPS Bioscience 社のサービス仕様に掲載されているコントロール物質を採用した評価となります。
- ※コントロール物質の試験にも料金が発生します。

ご注文方法／価格

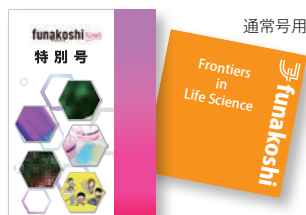
- 受託内容の機密保持に関する契約も可能です。
 - 詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。
- [メーカー：BPS]

フナコシニュース専用バインダー



ご希望の方は、フナコシ Web 「カタログ請求」よりお申し込み下さい。

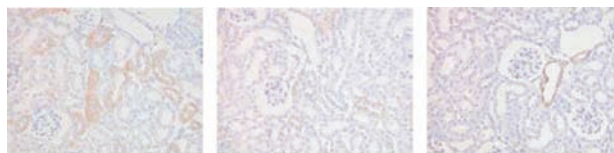
特別号用



免疫組織化学染色／細胞塊の 染色受託サービス

免疫組織化学染色 (IHC)

- 免疫組織化学染色で 1,000 抗体以上の受託実績があります。ご要望に応じて、動物の解剖、切片作製、染色条件検討、画像撮影までの一連の作業を承ります。
 - 一次抗体はお客様でご用意下さい。二次抗体・発色基質はジェノスタッフ(株)でご用意します。
 - DAB 基質により検出します。
 - 抗体の推奨使用条件や染色実績に応じて、3 つのコース（フル条件検討・抗体濃度検討・プレテスト染色）から条件検討を行います。
 - ヘマトキシリン・エオジン染色 (HE 染色) や特殊染色、TUNEL 染色も承ります。それぞれ、IHC, ISH (*in situ* ハイブリダイゼーション) と組み合わせるとのご依頼が可能です。
- ※正常マウス・ラットをご用意することも可能です。



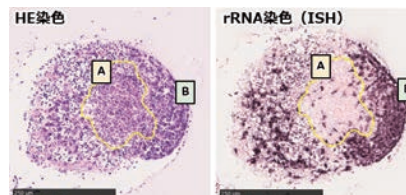
抗原賦活化 熱処理

抗原賦活化 無処理

抗原賦活化 酵素処理

細胞塊の染色

- 細胞浮遊液ゼリー化試薬を用いてパラフィン包埋した浮遊細胞や 3D 培養細胞 (胚様体・スフェロイドなど) およびカルチャーインサート内で培養した細胞の染色を行います。
- IHC, HE 染色, ISH などを実施可能です。
- ご要望に応じて、ブロックおよび切片作製、染色条件検討、画像ファイル作成までの一連の作業を承ります。



リボゾーマル (r) RNA の局在確認による、細胞生死判定の例

マウス胚様体の連続切片を、HE 染色 (左図) および rRNA プロンプを用いた *in situ* hybridization (ISH) で染色 (右図) した。胚様体の中心部分 (A) では、クロマチンの凝集や核の断片化／消失が観察され、rRNA が検出されない細胞が多い。一方、HE 染色で核が明瞭に見える領域 (B) の細胞では、rRNA が検出されている。rRNA の局在を確認することで、細胞内でタンパク質への翻訳が行われているか否かが分かり、細胞の生死判定の 1 つの指標となる。

ご注文方法／価格

- 詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。
- ※試料の処理方法については、事前にお問い合わせ下さい。
- [メーカー：GNS]



調べる

タ
ン
パ
ク
質

9

受託



juraku@funakoshi.co.jp

TEL 03-5684-1645 FAX 03-5684-6539

掲載品はすべて
研究用です
価格・内容は
発刊日現在です